



クローバー

山形市立第十小学校 学校だより 令和7年7月16日

昔の人々の生活や文化を学び、実際に体験しました！



6年生は、現在社会科で日本の歴史を学習しています。7月8日には山形県埋蔵文化財センターの職員の方3名をお迎えし、縄文時代の生活や当時の人々の知恵に触れました。講師の先生のお話のあと、実際に土器や石器に触ったり、火おこしをしたり、弓矢飛ばしに挑戦したり、縄文時代の衣装を着てみたり、子どもたちは嬉々として、様々な活動に挑戦しました。特に火起こし体験では、蒸し暑い体育館で大汗をかきながら大苦戦。そのような中、実際に火がついたグループもあり、大きな拍手が沸き起こっていました。感想を一つ紹介します。



(一部抜粋) 体験した火おこしや弓矢飛ばしは、全て縄文時代の人々が毎日のように繰り返していたものです。昔の人々が嫌になるほど試行錯誤を繰り返しやっとたどりついた「現代」に生きているぼくたちは、先人に感謝し、毎日を無駄にしないように過ごすべきだと考えます。(KHさん)



また4年生の社会科の学習では、昨年度に引き続き最上義光歴史館から春日町の町内会長さんはじめ4名の方が講師として来校してくださいました。義光公について学んだあと剣や兜も身に付けさせていただきました。ありがとうございました。



今年はこれまで以上に暑い夏になり、危険な暑さのために屋外や体育館での遊びができなかったり、水泳学習さえも中止になったりする事態が発生しています。このような中ですが、子どもたちは暑さに負けず、日々夢中になって学んでいます。2学期も子どもたちが目を輝かせながら学べるよう、充実した学習活動を計画、実施していきたいと考えております。

進んで挨拶！学校中に笑顔の花を咲かせよう！

今年度は特に子どもたちが主体となる児童会活動に力を入れています。先日の全校朝会では、生活委員会が寸劇も交え、全校児童に「進んで元気な挨拶をしよう」と呼びかけました。また、7月10日には代表委員会が開催され、3年生以上の各学級の代表が挨拶について話し合い、学級ですぐ取り組める活動を検討しました。これらの取り組みにより、校内に挨拶の輪が少しずつ広がってきています。

他の委員会も、十小の学校生活をよりよくするため、日常的に様々な活動に挑戦しています。



書道クラブの子どもたちが書いた児童会目標！～児童会掲示板より～



お琴に挑戦！日本古来の音階を学ぶ！

7月に入り、音楽の時間に和楽器に親しむ学習を行いました。3～6年生の全ての子どもたちが、お琴の演奏に挑戦です。指に爪をつけ、姿勢に気をつけて、糸を慎重に指で弾きます。本当に少ない練習時間でしたが、「さくらさくら」が演奏できるまでになりました。日本に古くから伝わる和の音色に直接触れ、子どもたちはとてもうれしそうでした。右の写真が、お琴の楽譜です。子どもたちにその時の様子を是非聞いてみてください。



さんさん学年からの贈り物！

この3月卒業のさんさん学年の保護者の皆様より、在校生の皆さんへ素敵なプレゼントが届きました。子どもたちが大好きな「おぼけずかん」の絵本をはじめ、思わず手に取りたくなる楽しい絵本ばかりです。子どもたちも大喜び！大切に読ませていただきたいと思います。さんさん学年の皆さん、本当にありがとうございました。



楽しく充実した夏休みを！

7月25日（金）～8月25日（月）の約1か月間、夏季休業となります。休業中はお家の方との約束を守り規則正しい生活を送るとともに、大きな怪我や事故、病気のない楽しい夏休みにしてほしいと願っています。昨年度は子どもたちの夏季休業中の研究の質の高さに大変驚かされました。今年も自分の興味関心のあることについてとことん研究する夏にしてほしいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、温かい見守りをよろしくお願いいたします。

6年生は国語の学習で暑中見舞いを書きました。誰に届くのかな？

